

ご関係者様

2026 OKAYAMA スポーツプロジェクト
リレーシンポジウム

スポーツがもたらすエネルギー
～岡山から考える未来の地域社会～

参加者募集中
定員 300名
参加無料

岡山県スポーツ協会

100TH
ANNIVERSARY

第2回

スポーツで子どもも 大人も育つ社会へ

【テーマ】部活動から地域クラブへ



2026年
日時 7/7 火 13:00～15:40
(開場12:30～)

会場 山陽新聞社さん太ホール

岡山市北区柳町2-1-1 ※専用駐車場をご用意しておりません。
公共交通機関をご利用ください。



歩んだ100年、 つなぐ未来

スポーツは、単なる競技や勝敗を超えて、人と人、地域と地域を結びつける大きな力を持ち、そのエネルギーは社会のさまざまな分野に広がりながら、私たちの暮らしをより豊かにしています。近年は地元チームの活躍や各地の大会開催などを契機に、県民の関心と参加の輪が確実に広がっています。いまこそ、スポーツの持つ可能性を見つめ直し、次の時代へとつなぐときです。当リレーシンポジウムは、4回に渡りスポーツが社会にもたらす価値を多角的に考え、スポーツを核にした新しいまちづくり、人づくりの姿を、岡山から全国へ発信していくことを目指します。



■ 基調講演 / 13:00～14:00

スポーツと学び ～これからの部活動のあり方～

講師◎ 為末 大氏

東京大学 先端科学技術研究センター 附属包摂社会共創機構教授



中学時代より陸上競技を始め、男子100mから400mを経て400mハードルに転向。2001年世界陸上エドモントン大会にて47秒89の日本記録を樹立し、日本人初の世界大会スプリント種目のメダル(銅)を獲得。05年のヘルシンキ大会でも銅メダルを重ね、シドニー・アテネ・北京の3大会連続五輪出場を果たした。現在も同種目の日本記録保持者。12年の現役引退後は、スポーツ・教育・テクノロジー・社会包摂の交差点で多彩な活動を展開し、東京大学では多様な背景を持つ人々が共に生きる社会の実現をテーマに研究・実践に取り組む。広島県出身。48歳。



■ パネルディスカッション / 14:10～15:40

モデレーター◎ 高岡 敦史氏 岡山大学准教授 / 合同会社SPORTS DRIVE代表社員

パネリスト◎ 為末 大氏

伊藤 敦哉氏 真庭市副市長

尾崎 茂氏 菅公学生服株式会社 代表取締役社長

吉田 智彦氏 笹川スポーツ財団 シニア政策ディレクター



申し込みは
こちらから



ご関係者専用申し込みフォーム

申し込み締め切り
6月19日(金)

ただし、定員に達し次第申し込みを
締め切らせていただきます。



主催

岡山県スポーツ協会・山陽新聞社

共催

岡山県

お問い合わせ

山陽新聞社メディアビジネス本部業務推進部「2026 OKAYAMA スポーツプロジェクト」シンポジウム係
TEL.086-803-8013 (平日10:00～17:00) メール:sports100@sanyonews.jp

